

令和7年度  
聖徳大学大学院 博士前期課程  
言語文化研究科 日本文化専攻

春学期入学

(令和6年12月8日実施)

< 専門知識 >

受験にあたっての注意

1. 「問題」と「解答用紙」は、別になっています。
2. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
3. 問題用紙の表紙と、解答用紙各ページの指定欄に「受験番号」、「氏名」を必ず記入してください。
4. 配付された問題用紙、解答用紙は、すべて提出してください。
5. 試験終了後は、答案の回収、確認が全て終わるまで、着席しててください。
6. 携帯電話などの通信機器の電源は切っておいてください。
7. 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

解答にあたっての注意

1. 解答用紙の（ ）の内に、自分の選択した問題番号を正確に記入して、解答してください。

研究科名	言語文化研究科 日本文化専攻 博士前期課程	受験番号		氏名	
------	--------------------------	------	--	----	--

**【問題は次のページから】**

## < 専門知識 >

次の**問題 1** から **問題 5** の中から、**2 題** を選んで、論述しなさい。

**問題 1** 日本における近代化の特質について、他地域と比較しながら論じなさい。  
(解答用紙は  (横罫) を使用すること)

**問題 2** 日本における神仏習合という事象について、論述しなさい。  
(解答用紙は  (横罫) を使用すること)

**問題 3** 『古今和歌集』が平安時代以降の日本文学・日本文化に与えた影響について、論述しなさい。  
(解答用紙は  (横罫) を使用すること)

**問題 4** 次の文章は、ある新聞記者が書いたものです。この文章を読んで、後の問に答えなさい。  
(解答用紙は  を使用すること)



**問題 5** 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。  
(解答用紙は Ⅲ (原稿用紙) を使用すること)

(川本茂雄の文章による)

